

事務局説明資料

2019年6月18日

金 融 庁

第5回日中ハイレベル経済対話について(金融庁HPより)

1. 2019年4月14日、北京において、第5回日中ハイレベル経済対話が開催されました。日本側は河野太郎外務大臣が、中国側は王毅(おう・き)国務委員兼外交部長が議長を務め、日中間の経済分野における協力と交流などの議題について深い意見交換が行われました。

2. 金融庁からは田中良生・内閣府副大臣(金融担当)が出席し、中国金融当局からは方星海・証券監督管理委員会副主席が出席しました。

3. 田中副大臣から昨年秋に首脳間で合意した日中証券市場協力の具体的な進展とともに、金融当局間の連携強化など以下の4点を要請しました。

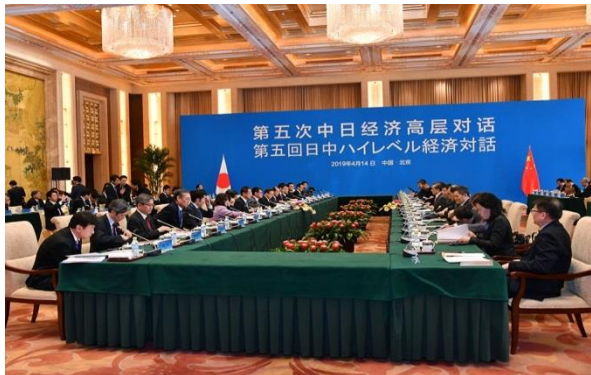
- ① 日系金融機関の中国市場参入に対する支援やETF相互上場の早期実現など日中証券市場協力の強化
- ② 金融庁と銀保監会の監督者会合拡充や市場監視分野における連携強化など金融当局間の更なる連携強化
- ③ 日系損保会社による規制緩和要望の早期実現
- ④ 対中証券投資に関する非課税措置の恒久化

(参考)このほか、金融関連では伊佐財務大臣政務官から、以下の2点を要請。

- ① 人民元クリアリング銀行への邦銀の指定の早期実現
- ② 邦銀への債券業務ライセンスの付与

4. 中国側からは、金融分野の対外開放の推進や今後の日中金融協力の更なる強化等について発言がありました。

5. 金融庁は、今後とも日中両国の金融協力の強化を図るとともに、日系金融機関の中国ビジネスの環境整備に努めて参ります。



第1回日中資本市場フォーラムについて(金融庁HPより)

1. 4月22日、上海において、昨年10月の日中首脳会談での合意に基づき、第1回日中資本市場フォーラムが開催されました。日本からは、当局、証券団体、金融機関の経営者等合計100名程度が訪中し、遠藤金融庁長官と長谷川証券取引等監視委員会委員長が参加しました。
2. 本フォーラムにおいて、日中証券市場協力の強化やイノベーションと資本市場の役割について議論が行われた他、日中の証券取引所、証券業協会、投資信託協会がそれぞれ分科会を開催し、日中証券市場協力の具体的成果について議論しました。
また、日中ETFの相互上場の早期実現に向けて、日本取引所グループと上海証券取引所による調印式が行われました。
3. さらに、本フォーラムに先立ち、遠藤長官と長谷川委員長は中国証券監督管理委員会・方星海副主席と会談し、日中金融協力の更なる強化や市場監視分野の連携強化等について意見交換を行いました。
4. 金融庁は、今後とも日中金融協力の更なる強化を図るとともに、日系金融機関の中国ビジネスの環境整備に努めて参ります。

